

平成23年度第2回知床世界自然遺産地域科学委員
河川工作物アドバイザー会議

サケ科魚類遡上状況 モニタリング調査について

平成24年1月27日

北海道環境生活部

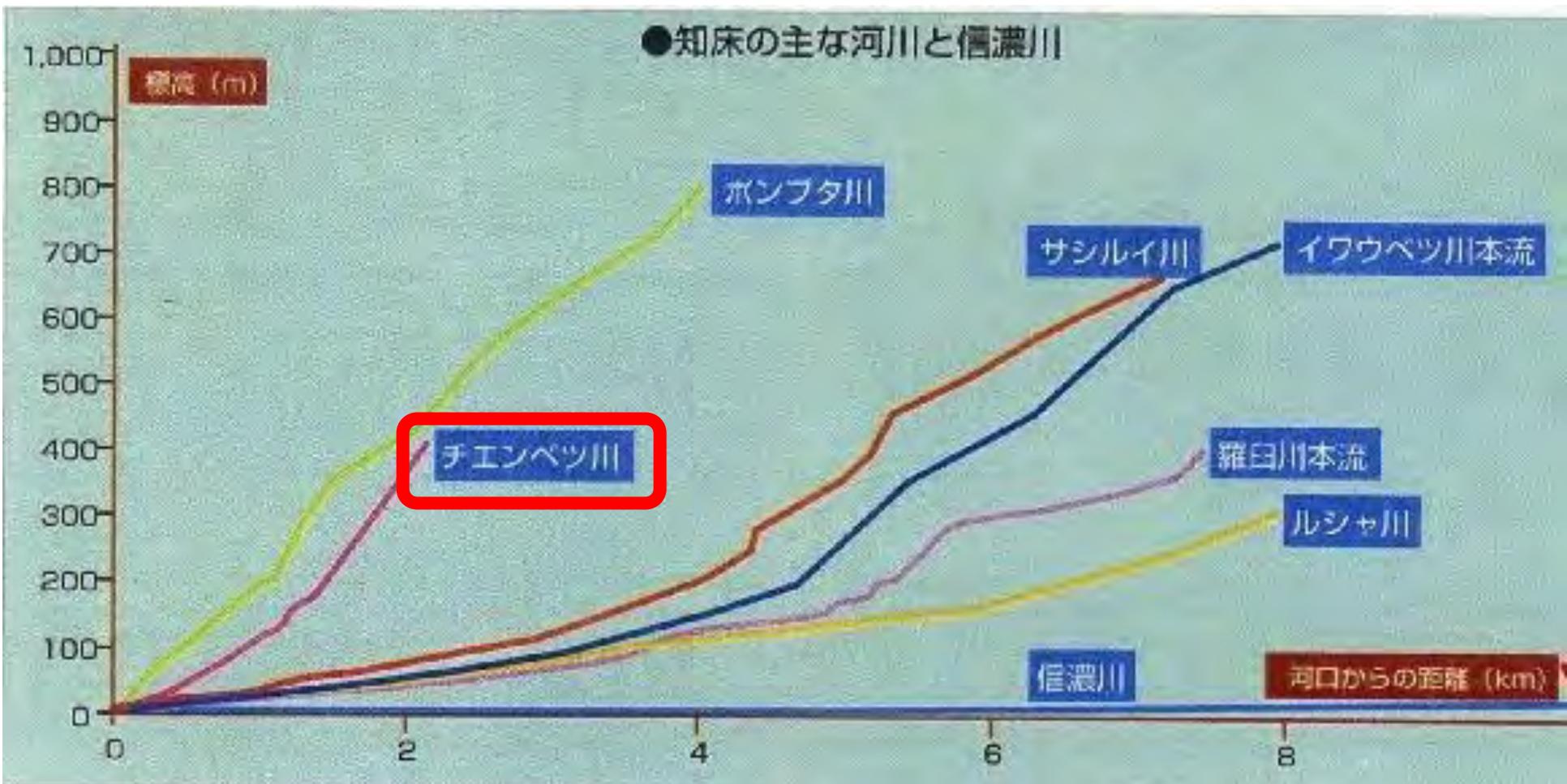
モニタリング実施期間

改良した河川工作物1基につき
改良前(改良当年)+改良後3年間

河川名	工期	モニタリング期間
イワウベツ川 (赤イ川)	H18~22	H19~25
イワウベツ川 (ピリカベツ川)	H19	H20~22
ルシャ川	H18	H19~21
サシルイ川	H19	H20~22
チエンベツ川	H20~21	H21~24
羅臼川	H21~24	H25~27

調査対象河川:チエンベツ川

～河床勾配の比較～



●出典:「生活を守りサケを育むダムへの挑戦」(林野庁北海道森林管理局 H20発行)

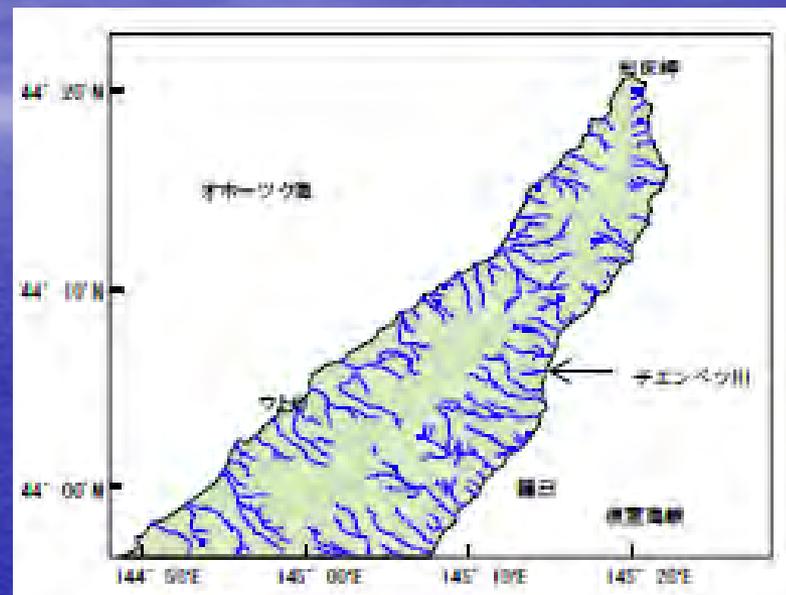
調査対象河川：チエンベツ川

●改良方法

H20年度 No.1ダム

H21年度 No.2ダム

に魚道を設置



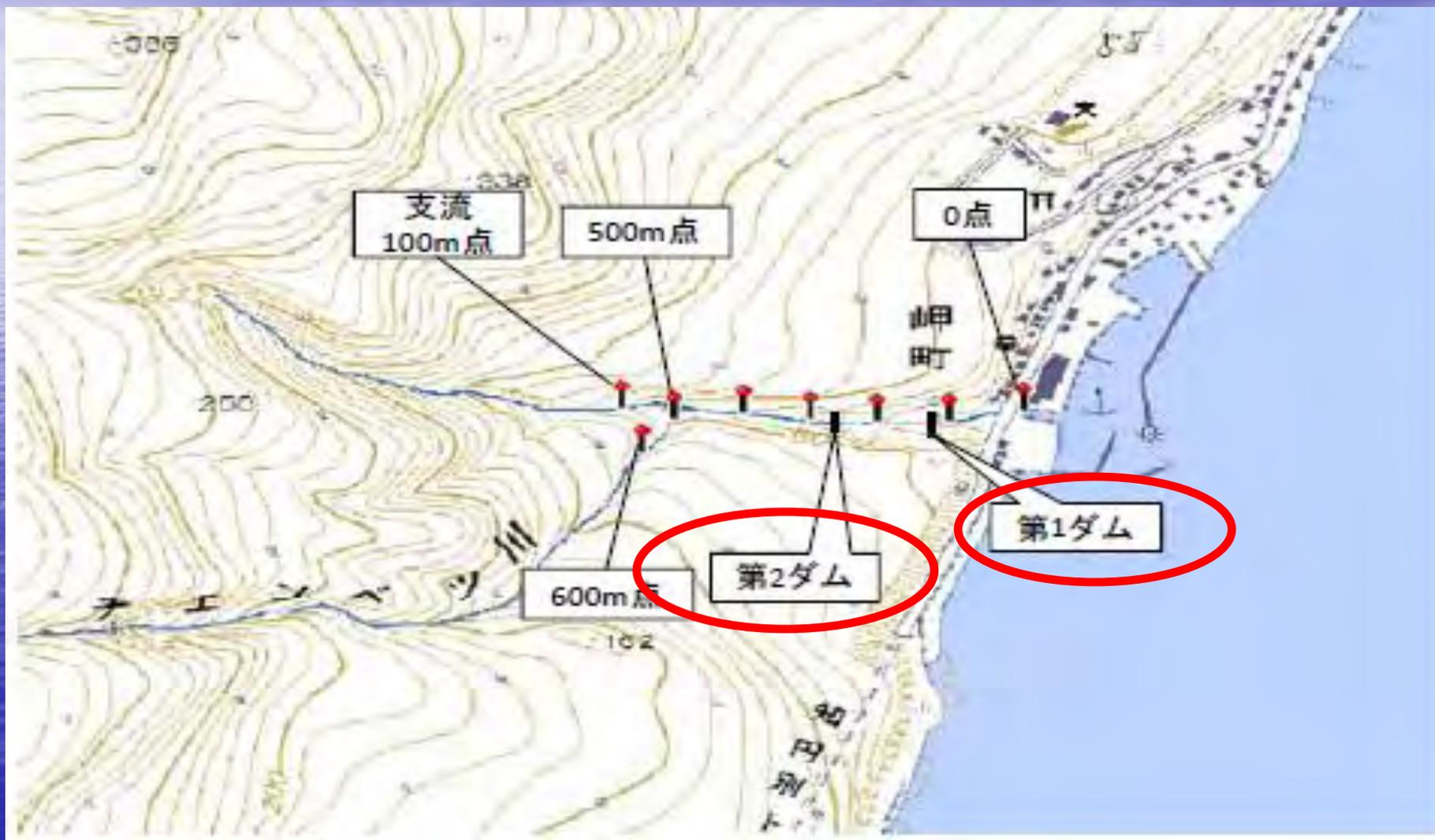
1基目改良後(H21年度)から調査を開始
今年、3年目

調査方法 1 (チェンベツ川)

- 調査期間:平成23年8月～平成24年1月
(約2週間間隔で10回)
- 調査員数:2～3名
- 調査方法:改良した河川工作物の上・下流において産卵床数と親魚の生体数をカウント。
各調査員のカウント数の差が大きい場合は、再計数
産卵床は、河床の起伏や砂礫から判断し、計数

調査方法 2 (チェンベツ川)

- ・ 河口付近に0点起点、100m間隔で調査



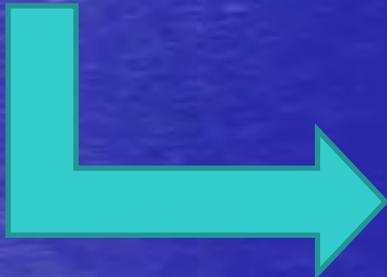
No. 1 治山ダムの魚道設置状況



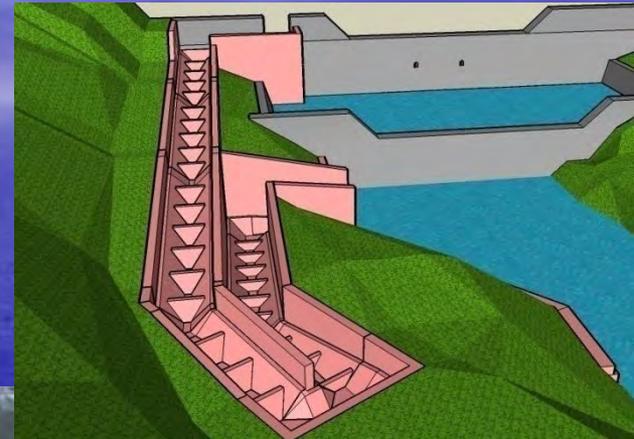
No. 2 治山ダムの魚道設置状況



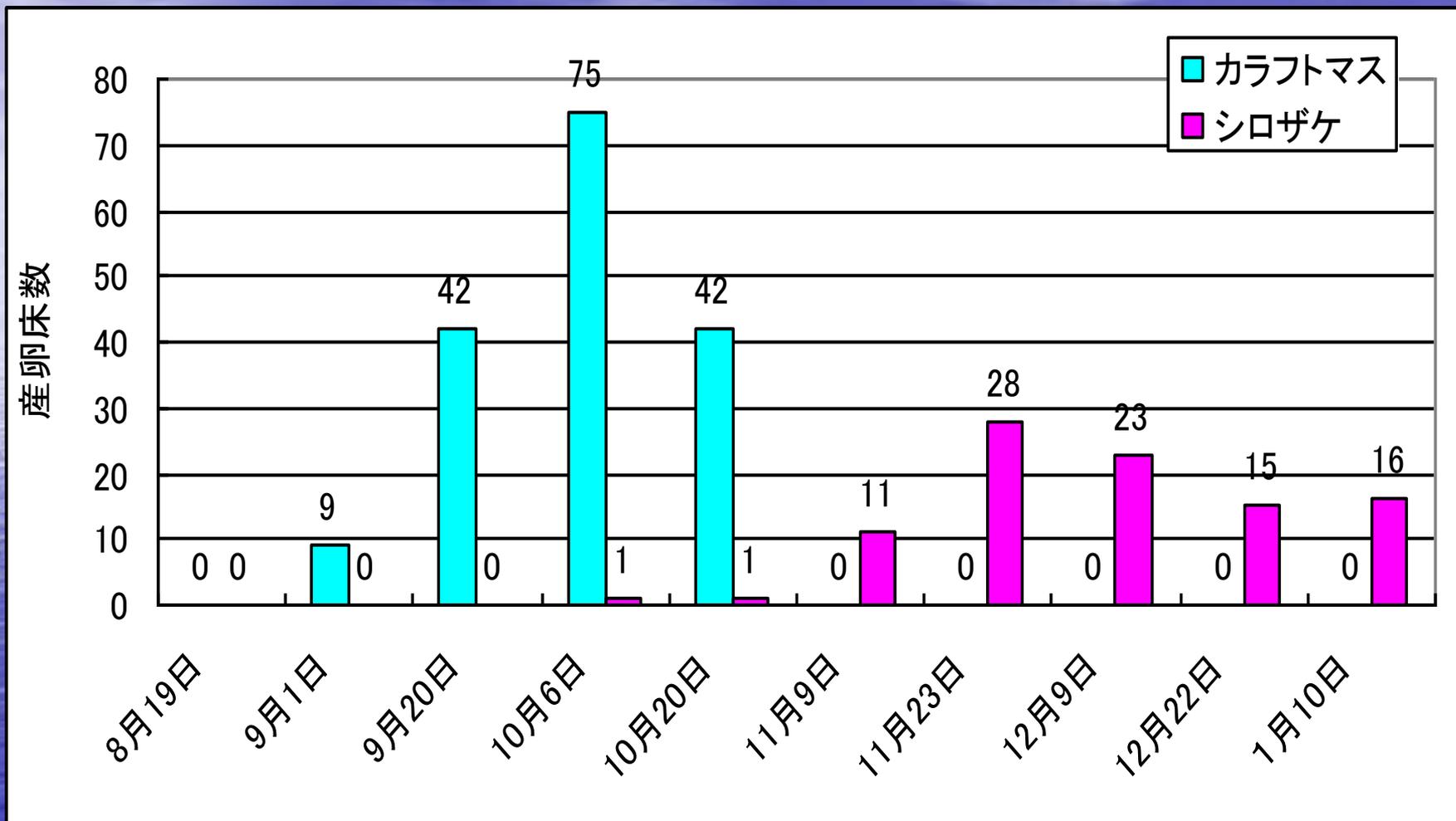
改良前



改良後

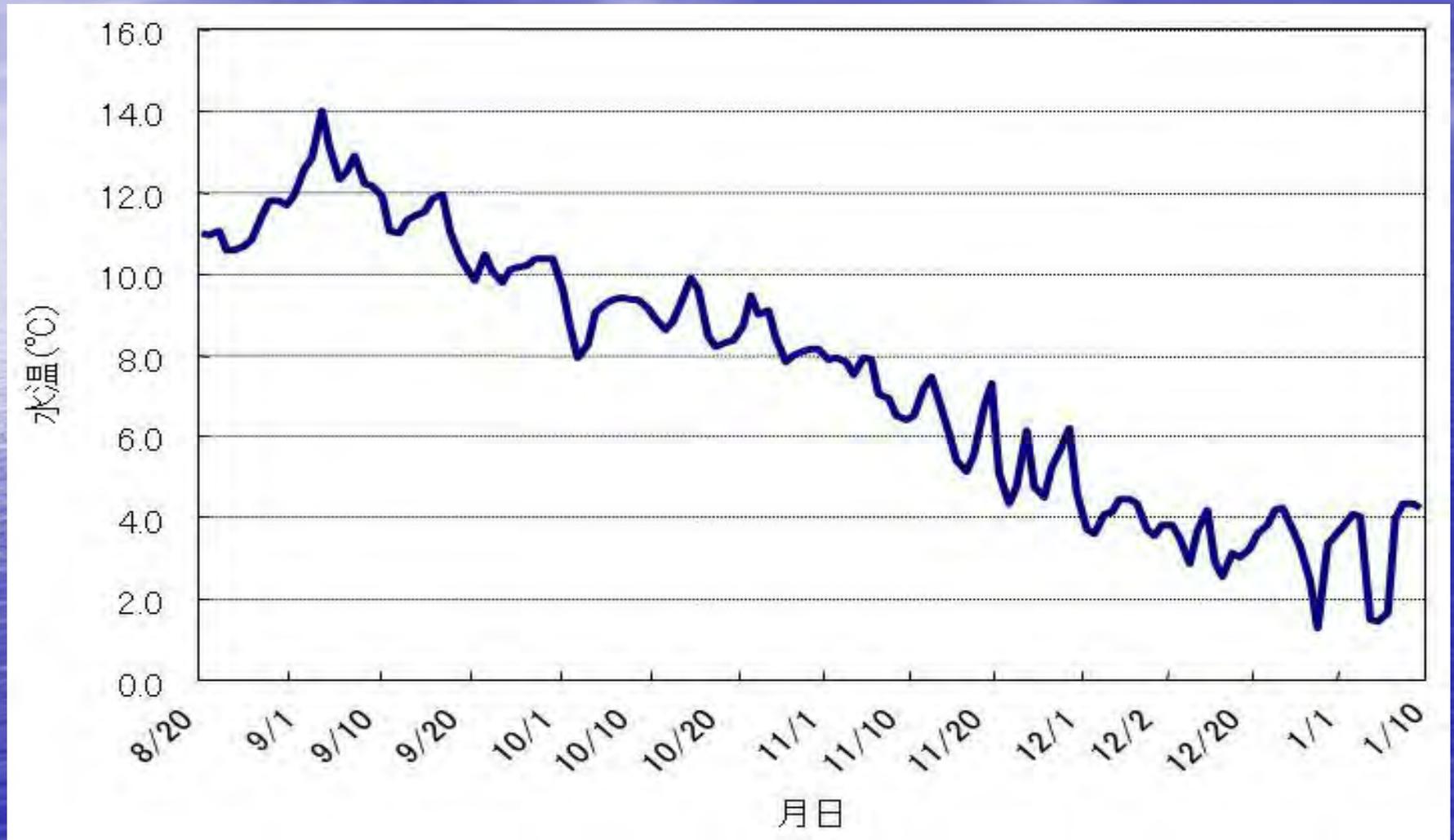


H23産卵床確認時期(チェンベツ川)



- ・カラフトマスは、10月上旬がピーク
- ・シロザケは、11月下旬～12月上旬がピーク

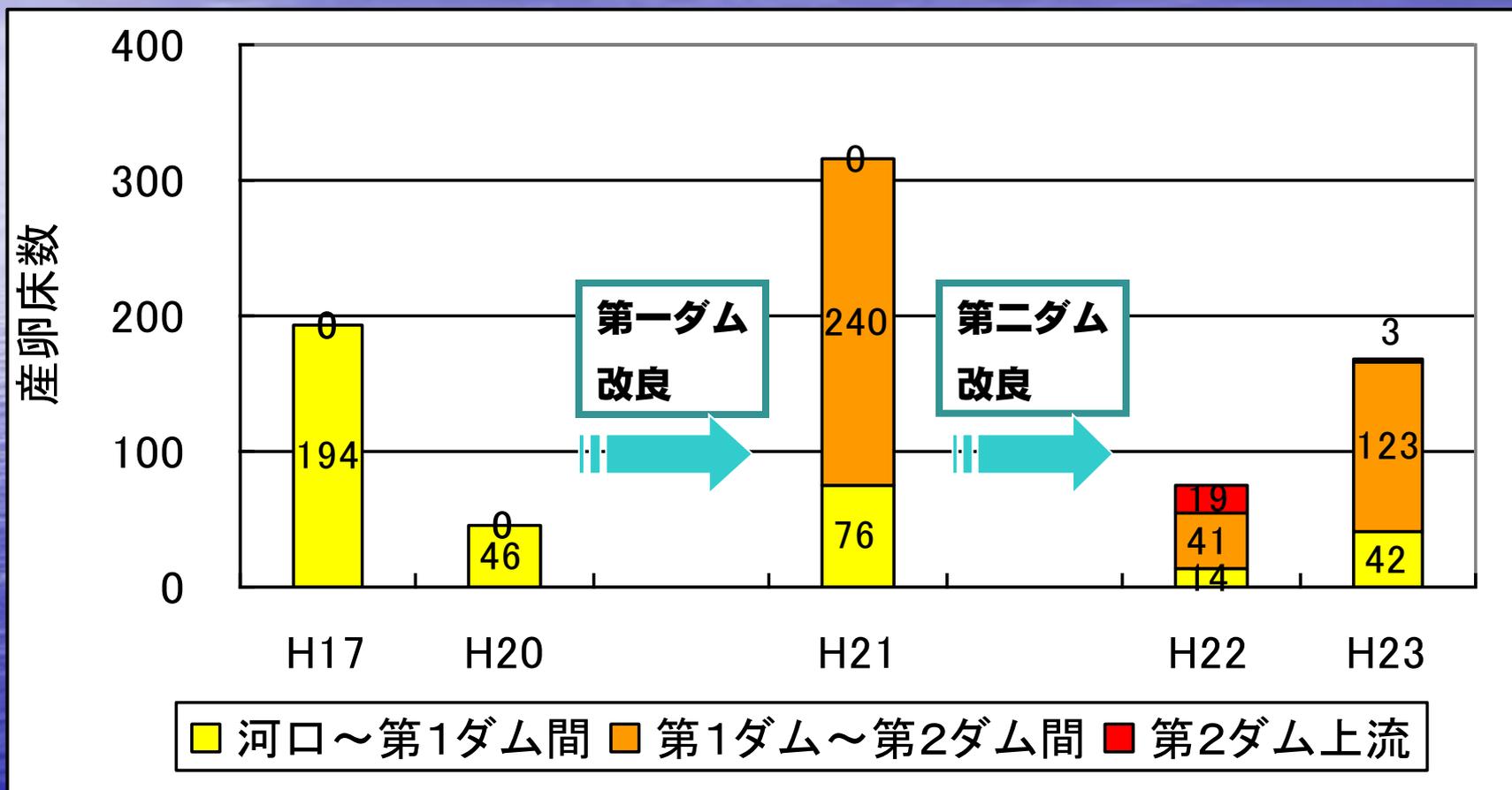
(参考) チエンベツ川の水溫



チエンベツ川の100m地点における日平均水温の変化
(2011年8月20日～2012年1月10日)

産卵床数の変化

(チエンベツ川・カラフトマス)

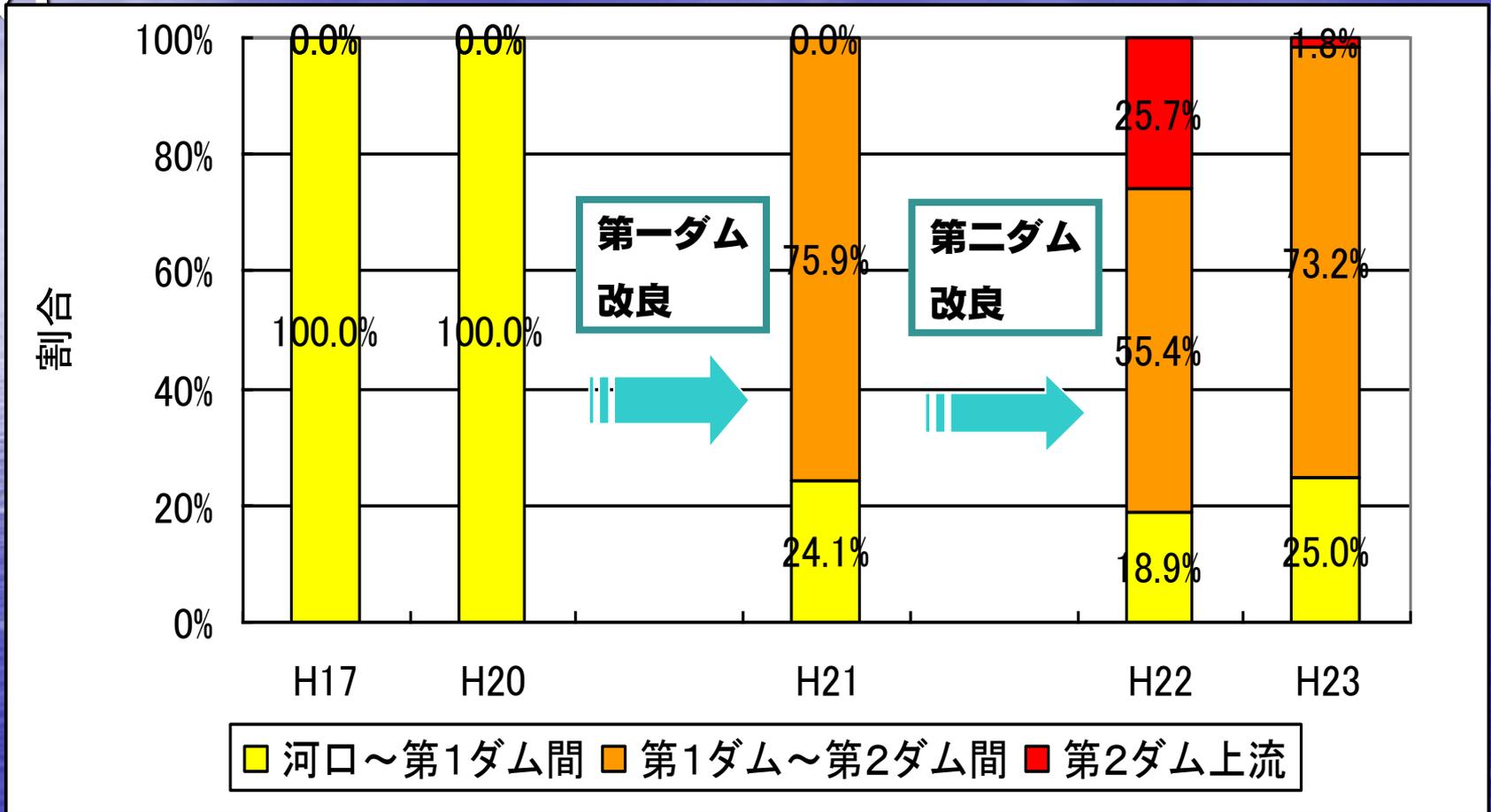


- ・ 各年度の調査総数でグラフを作成

河川における産卵床の分布割合

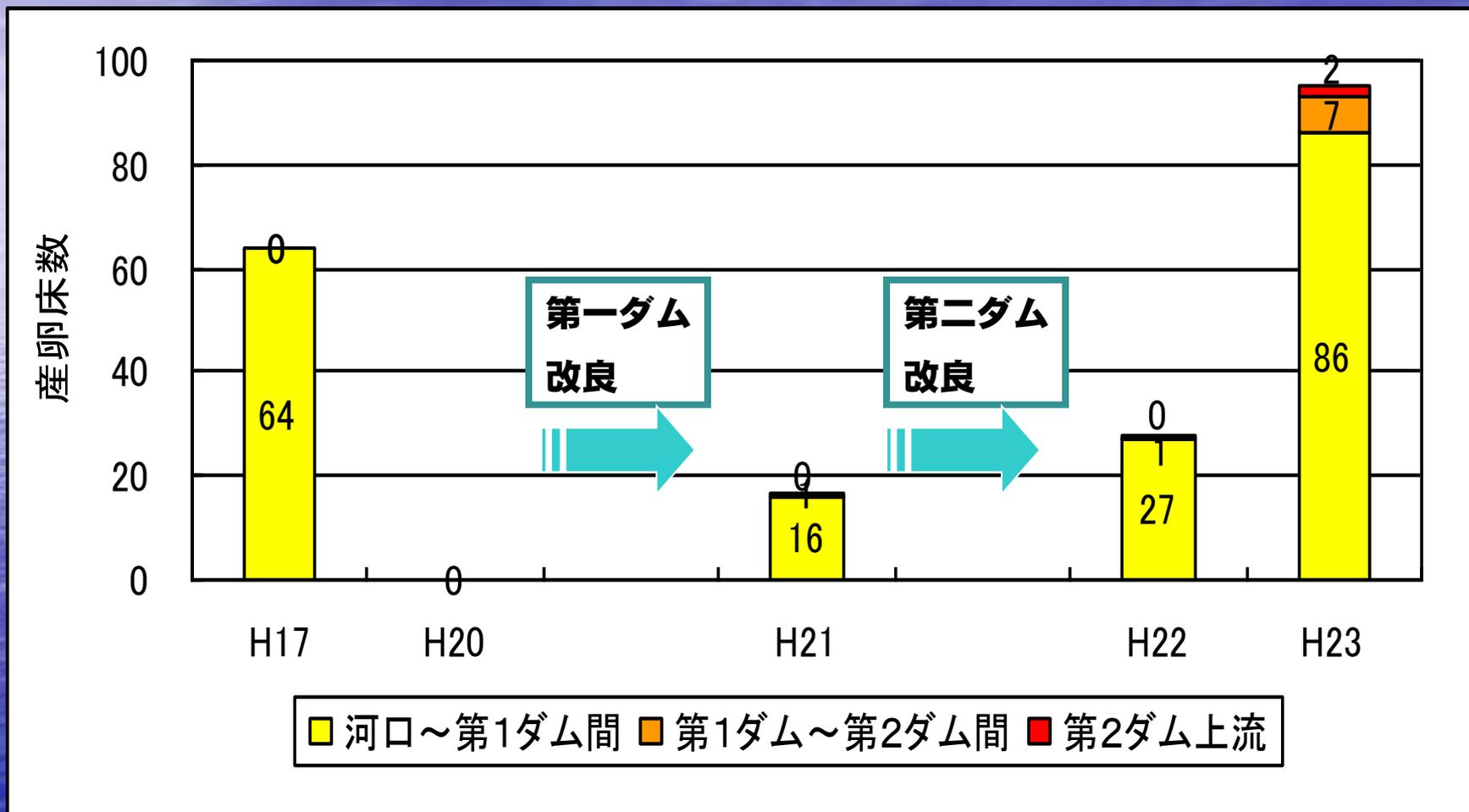
(チエンベツ川・カラフトマ)

ス)



改良によりダム上流への産卵が増加

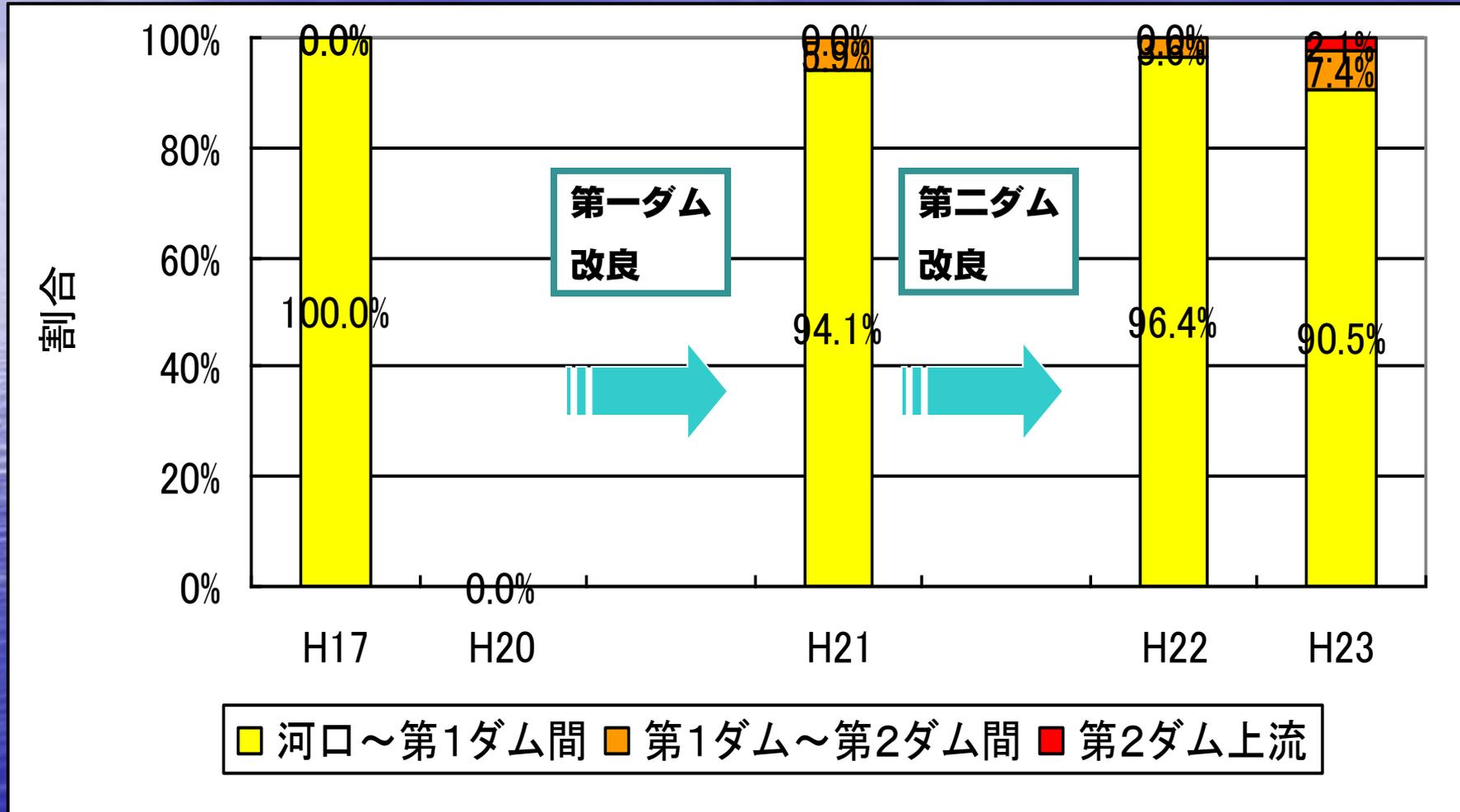
産卵床数の変化 (チェンベツ川・シロザケ)



- 各年度の調査総数でグラフを作成

河川における産卵床の分布割合

(チエンベツ川・シロザケ)



改良によりダム上流への産卵が増加

まとめ (チェンベツ川)

- 第1ダム及び第2ダム上流への遡上確認
- 初めて、第2ダム上流にシロザケの産卵床を確認
- 改良により、上流側での産卵が増加

- 次年度は、調査最終年
- 引き続き調査を行い、効果を検証する。

終わり